

## 「読書嫌いの私」

数学科 川北大希

私は、読書が嫌いであった。読書が面倒であり、本を読むことのメリットが感じられなかった。私の父は大の読書好きで、家の本棚にはこれまで読んできた本がびっしりと並んでいる。私は小さいときから父に、「本を読みなさい。」と言われ続けてきたが、全く読む気が起らなかった。そんな私にも、本を読むきっかけができたのだ。今回は読書嫌いな私と本の出会いを紹介したい。

私が中学生になると、母の影響でドラマを見ることにハマった。学校から帰ると、ドラマを必ず見てから寝る、気づいたら習慣になっていた。ある日、家族で本屋に行く機会があった。本嫌いの私からすると退屈な時間だった。しかし、本屋を適当に歩いていると、ふとある本が目についたのである。それは、『ST』（講談社文庫・今野敏著）であった。当時、刑事ドラマが好きで仕方なかった私が見ていたドラマであり、初めて本を読みたいと思った瞬間だった。13シリーズある中から、とりあえず気になるものを手に取って読み進めると、私にとって苦痛の時間だった読書が楽しい時間へと変わっていった。振り返ると、この本に出会う前の私は、本の中に出てくる情景や登場人物がどういったものなのかが整理できず、本を読んでいてもつまらなかった。しかし、ドラマの原作だとこの問題はすべて解決された。ドラマを見ていたからこそ、その情景や登場人物が頭の中で整理されていたのだ。それ以降、中学生ではドラマを見終えると、原作となった本を読むようになり、高校生になると、これから放送されるドラマの原作を読んでからドラマを見るようになっていった。

大学生になると、また違った本との出会いをすることとなる。高校まで続けていた読書も、浪人をしたことをきっかけにパタリとやめてしまった。大学3年生になると、教授に、「論文を書くためにテーマを考えなさい。」と言われた。この論文が約3年近く読書から離れていた私に本を読むきっかけを与えてくれたのだ。そのころ数学科の教員を目指していた私は、数学に関するテーマで論文を書くことにした。しかし、数学が好きであったが、数学について深く学ぶことはできていなかった。そんな私に、教授が1冊の本を進めてくださった。それは、『数学ガール ガロア理論』（SBクリエイティブ・結城浩著）である。（これは図書館に数学ガールのシリーズとしてあります。）この本を読み進めると、いかにこれまで私が数学について無知であったかということに気付かされるとともに、もっと数学について知りたいと思えた。数学とは何か。数学がどういうことに使われているのか。この本を読んで生まれた様々な疑問を解決するために、多くの数学の専門書を手に取り、読むことで多くの学びを得ることができた。私にとって、読書は楽しむためのものであったが、自ら学ぶためのツールにもなったのだ。

簡単な言葉ではあるが、私の父に言われ続けた「本を読みなさい。」という言葉を生徒の皆さんに送りたい。私は、父の言葉を無視し続け、結果として幾度となく本を読めばよかったと後悔してきた。本が好きな人も、あの頃の私みたいに本が嫌いな人も、朝の読書の時間の10分間をもう1度、集中して本と向き合う時間にしてほしい。ほんの10分、たかが10分間ではあるが、この10分に新たな学びや新たな出会いがきっと待っているはずだ。

（※ 本校の図書館に『数学ガール』の本は7冊あります。ぜひ、読んでみてください。）

前期 7.0 冊

後期 4.7 冊

全校 5.8 冊

上記の数字は、4月～11月の本校図書館の貸出冊数の平均値です。

先日の図書委員会の発表でもお知らせしたとおり、今年度の貸出し冊数の平均は、3.5冊で例年と比べると、とても少なくなっています。

図書館、ちょっぴりクリスマス仕様になりました。友達と誘いあって、ぜひ見に来てください。そして、自分のお気に入りの本を見つけて読んで(借りて)みてください。

1月と3月(1年～5年)に、また読書冊数調査を行いますので、よろしくお願いします。

### ★図書委員オススメの本★

#### 『がっちゃん英語 ～キミに読ませたくて創った文法書』



ごく普通の外国人 がっちゃん【著】

2年3組 久徳遥香

この本は英語をわかりやすく解説してくれる本です。理解できなかった文法もスラスラ分かるようになりました！

You Tube でショート動画も投稿しているので、気になった人は是非、のぞいてみてください。

#### 『キャレル』って、知っていますか？

『キャレル(carrel)』は、主に研究や個人学習のために、図書館などに設けられる個室、又は個室のことで、元々は、読み書きや自習のために、修道院に設けられる、机付きの個室を示していました。本校にも、その『キャレル』があるの知っていますか？本校は、個室ではなく個室になりますが、前方と両側面の三方に仕切りがあるので、プライバシーが守られ、集中して学習できます。8席あり、昼休みには、後期生によく利用してもらっています。ただ、先日、「こんなんあるの、知らなかった。」という生徒がいたので、今回紹介させていただきました。たくさんの方に利用してもらいたいのですが、電気代(電灯・エアコン)の関係もあるので、図書館(閲覧室)に、あまり人がいなくて、静かに学習できそうな時は、図書館(閲覧室)も利用してくださいね。

#### ☆冬休み中の図書館の開館日☆

○ 12月23日(月) 24日(火) 25日(水) 27日(金)

[11時から16時30分]

○ 何冊でも貸し出します。(ただし、カードには3冊までしか入らないので、4冊目からは、紙に控えて、後日カードに入力します。)

○ 1月8日(水)の始業式の日、返却してください。

